

事務連絡  
令和3年9月3日

各 

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

重症・死亡等サーベイの運用について（協力依頼）

新型コロナウイルス感染症対策については、御尽力及び御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、国民向けウェブサイト「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」（<https://covid19.mhlw.go.jp/>）（以下「可視化サイト」という。）の重症者・死亡に係る週次更新指標（「性別・年代別重症者数」及び「性別・年代別死亡者数（累積）」）については、各自治体が日々公表している重症・死亡の累積数値の集計値をもとに、各自治体に対して、厚生労働省から個別に確認を行い、感染者の属性を含めた自治体公表データに紐付けたうえで、毎週公開しています。こうした性別・年代別の週次更新指標は、新型コロナウイルスワクチンの効果の分析等に利活用されてきました。

今般、これらの指標については、令和3年9月13日以降、個別に確認する方法から厚生労働省の専用サイトに入力していただく方法（以下「重症・死亡等サーベイ」という。）に変更し、9月30日に可視化サイトに反映する予定です。

具体的には、厚生労働省において毎週月曜日（祝日の場合も含む。）午前0時時点の新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）上の性別・年代別の入院治療等を要する者の人数（※1）、重症者数（※2）及び死亡者数（累積）のファイルを以下のURLに格納いたしますので、各自治体におかれましては上記ファイルをダウンロードして各自治体が把握している値と一致しているかをご確認ください。

<https://mhlw-survey.com/index>

一致していない場合は、翌火曜日午後 11 時 59 分までに、翌火曜日時点の性別・年代別の入院治療等を要する者等の人数、重症者数及び死亡者数（累積）を上記ファイルに記載し、上記専用サイトからアップロードすることにより厚生労働省に報告してください。その際は、原則として HER-SYS に正しい情報を入力していただくようお願いいたします。一致している場合は、上記報告は必要ありません。

なお、今後も可視化サイトにおける「最低公表人数」の取り扱い（※3）に変更はありませんが、最低公表人数を下回る等の理由により性別・年代別のデータを公開しない自治体におかれましても、国において全国値を算出することから、重症・死亡等サーベイにご協力いただきますようお願いいたします。

また、これまで HER-SYS に重症・死亡ステータスを入力する際、各個票画面を開き編集する必要があったところ、自治体や医療機関からのご要望を受け、登録情報一覧画面から重症・死亡ステータスを入力できるように改修することを予定しています。その際あわせて HER-SYS 上重症・死亡のステータスは「必須入力項目」といたしますので、医療機関等において重症・死亡のステータスをできるかぎり入力するよう貴管内の関係機関等に周知方よろしくお取り計らい願います。

#### （用語の定義等）

- ※1 「入院治療等を要する者」は、入院中（調整中を含む。）、宿泊療養中、自宅療養中等の者を指す。
- ※2 「重症者」は、①人工呼吸器を使用、②ECMOを使用、③ICU等で治療のいずれかの条件に当てはまる患者を指す。
- ※3 可視化サイトの性別・年代別指標においては、個人情報保護の観点から原則1～4人の表示項目にのみ「\*」表示を行っている。ただし、他のデータ表示状況により「\*」表示項目の人数が特定されうる場合は、1～4人以外の項目も一部「\*」表示を行っている。